

令和6年度

第4回上下水道審議会

【事前配布資料】

令和6年10月23日

午後7時から

元気館 農事研修室

水道料金改定案のポイント

- 口径別基本料金の見直し

水道施設の耐震化・施設更新など固定費の増加が避けられないことから給水設備の規模（量水器の口径）に応じた負担を求めるもの。

※激変緩和のため、面積比の1/2倍により算定

- 基本水量の見直し

基本水量は、水道水の普及を目的に一定の水量を定額でご使用いただく目的で考えられたもの。

基本水量内での節水が、料金に反映されないことから、料金算定要領でも付与しないことが推奨されている。

水道料金改定案のポイント

●改定率

現金預金4億円以上、流動比率100%以上の維持、料金回収率10%改善を行うためには、20%の改定が必要

●基本料金のうち、Φ20については一般の家庭でも使用されていることから断面積によらずΦ13に対し100円増に設定。

●現行料金との比較のため、1～10m³の従量料金は別途算定している。

基本料金

【基本水量は付与しない】

口径	断面積 1/2比	現行 10m ³	現行 8m ³	0m ³	0m ³	0m ³	0m ³	0m ³	0m ³
φ13	1	1,527	1,427	1,450	1,400	1,350	1,300	1,250	1,200
φ20	1.2	1,577	1,477	1,550	1,500	1,450	1,400	1,350	1,300
φ25	1.5	1,577	1,477	2,200	2,100	2,100	2,000	1,900	1,800
φ40	4.5	1,719	1,619	6,600	6,300	6,100	5,900	5,700	5,400
φ50	7	1,769	1,667	10,200	9,800	9,500	9,100	8,800	8,400
φ75	16.5	2,719	2,619	24,000	23,100	22,300	21,500	20,700	19,800
収入 見込額	—	173,007,835		183,262,000	176,822,300	170,804,100	164,483,600	158,206,800	151,767,100
増収 見込額	—	0		10,254,165	3,814,465	-2,203,735	-8,524,235	-14,801,035	-21,240,735
改定率	—	0.00%		2.58%	0.96%	-0.56%	-2.15%	-3.73%	-5.35%

現行基本料金：1,427円(8m³) 1,527円(10m³)

従量料金

水量区分	1-10							
単 価	20	30	35	40	45	50	60	70
収入見込	17,731,460	26,597,190	31,030,055	35,462,920	39,895,785	44,328,650	53,194,380	62,060,110
改定率	4.47%	6.70%	7.82%	8.93%	10.05%	11.16%	13.40%	15.63%

区分	11-20	21-30	31-40	41-50	51-100	101-1000	1001-2000	2001-3000	3001-4000	4001-5000	+5001	収入見込み額	間差	改定率
有収水量	538,496	237,046	93,266	41,998	72,418	196,153	34,911	25,112	23,872	14,496	6,978	2,171,319	—	—
現行	162	172	182	182	191	191	191	191	191	191	191	224,048,852	29円	0.00%
案①	190	200	210	210	220	220	220	220	220	220	220	260,395,680	30円	9.15%
案②	180	190	200	200	210	210	210	210	210	210	210	247,548,220	30円	5.92%
案③	170	180	190	190	200	200	200	200	200	200	200	234,700,760	30円	2.68%
案④	175	175	185	185	195	195	195	195	195	195	195	233,661,990	20円	2.42%
案⑤	180	180	190	190	200	200	200	200	200	200	200	239,361,540	20円	4.04%
案⑥	190	190	200	200	210	210	210	210	210	210	210	252,209,000	20円	7.27%

水道料金改定案(20%改定)

改定案
① 20.30%

	基本料金	従量料金				
水 量	0	1-10	11-20	21-30	31-50	51-
改定案	1,300	60	190	200	210	220
現行比較	-127	—	28	28	28	29

改定案
③ 20.60%

	基本料金	従量料金				
水 量	0	1-10	11-20	21-30	31-50	51-
改定案	1,450	40	190	200	210	220
現行比較	23	—	28	28	28	29

改定案② 20.20%

	基本料金	従量料金				
水 量	0	1-10	11-20	21-30	31-50	51-
改定案	1,400	45	190	200	210	220
現行比較	-27	—	28	28	28	29

改定案④ 19.5%

	基本料金	従量料金				
水 量	0	1-10	11-20	21-30	31-50	51-
改定案	1,450	35	190	200	210	220
現行比較	23	—	28	18	18	19

水道料金改定案(15%改定)

改定案
① 15.3%

	基本料金	従量料金				
水 量	0	1-10	11-20	21-30	31-50	51-
改定案	1,200	60	190	190	200	210
現行比較	-227	—	28	28	28	29

改定案
③ 15.7%

	基本料金	従量料金				
水 量	0	1-10	11-20	21-30	31-50	51-
改定案	1,400	40	180	190	200	210
現行比較	-27	—	18	18	18	19

改定案
② 16.5%

	基本料金	従量料金				
水 量	0	1-10	11-20	21-30	31-50	51-
改定案	1,350	50	180	190	200	210
現行比較	-77	—	18	18	18	19

改定案
④ 15.2%

	基本料金	従量料金				
水 量	0	1-10	11-20	21-30	31-50	51-
改定案	1,450	30	180	190	200	210
現行比較	23	—	18	18	18	19

水道料金改定案(10%改定)

改定案
① 11.7%

	基本料金	従量料金				
水 量	0	1-10	11-20	21-30	31-50	51-
改定案	1,200	50	180	190	200	210
現行比較	-227	—	18	18	18	19

改定案
③ 11.2%

	基本料金	従量料金				
水 量	0	1-10	11-20	21-30	31-50	51-
改定案	1,350	35	180	180	190	200
現行比較	-77	—	18	8	8	9

改定案
② 12.6%

	基本料金	従量料金				
水 量	0	1-10	11-20	21-30	31-100	101-
改定案	1,300	40	180	190	200	210
現行比較	-127	—	8	8	8	9

改定案
④ 11.6%

	基本料金	従量料金				
水 量	0	1-10	11-20	21-30	31-50	51-
改定案	1,400	30	180	180	190	200
現行比較	23	—	18	8	8	9

将来見通しについて

- 前回と同条件で令和18年度までを試算
- シミュレーションの条件
 - ◇ 有収水量・・・△2%/年
 - ◇ 人件費・維持管理費・・・物価上昇等+1%を見込
 - ◇ 企業債借入額・・・建設改良費の60%相当額
 - ◇ 補助金見込額・・・建設改良費の12%相当額
 - ◇ 新規企業債・・・利率1.3%・5年据置・25年償還
 - ◇ 一般会計繰入金・補助金
 - ・・・繰入基準に準じて参入
 - 男山第1水源浚渫負担金を隔年で計上

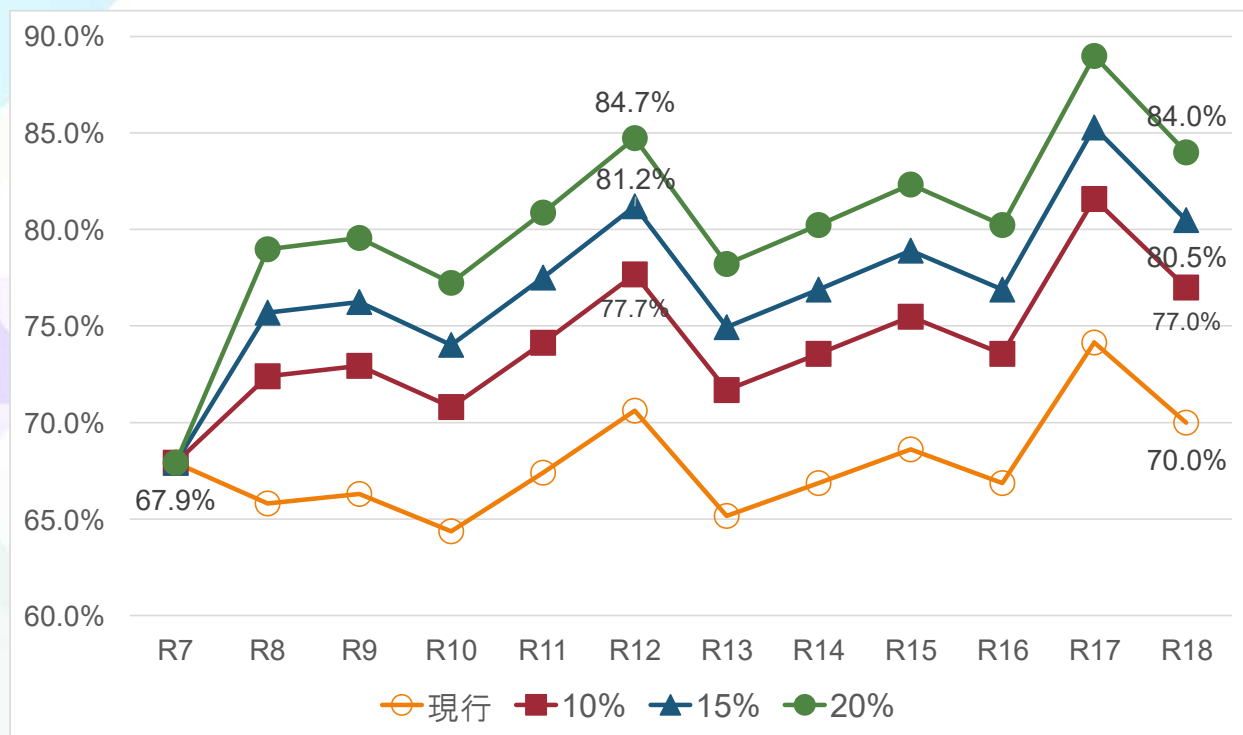
目標数値について

◇ 料金算定期間

令和8年度から令和12年度（5年間）

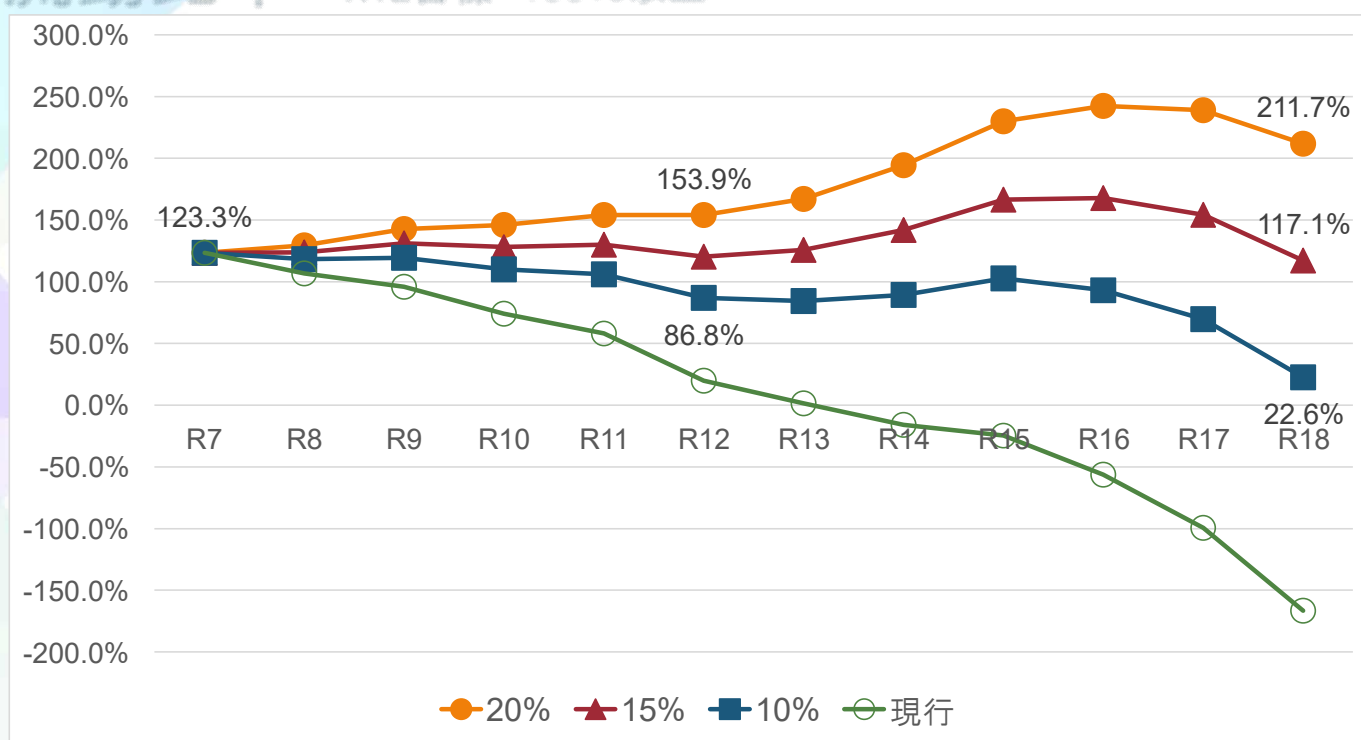
- 料金回収率⇒82%（10%改善） 現状72%
- 企業債残高対給水収益比率 ⇒ 700%以下
- 企業債残高 ⇒ 30億円
- 流動比率⇒100%以上
- 現金預金 ⇒ 4億円
- 有形固定試算減価償却率 ⇒60%

料金回収率 (R5 72.16% ・ R12目標 82%)



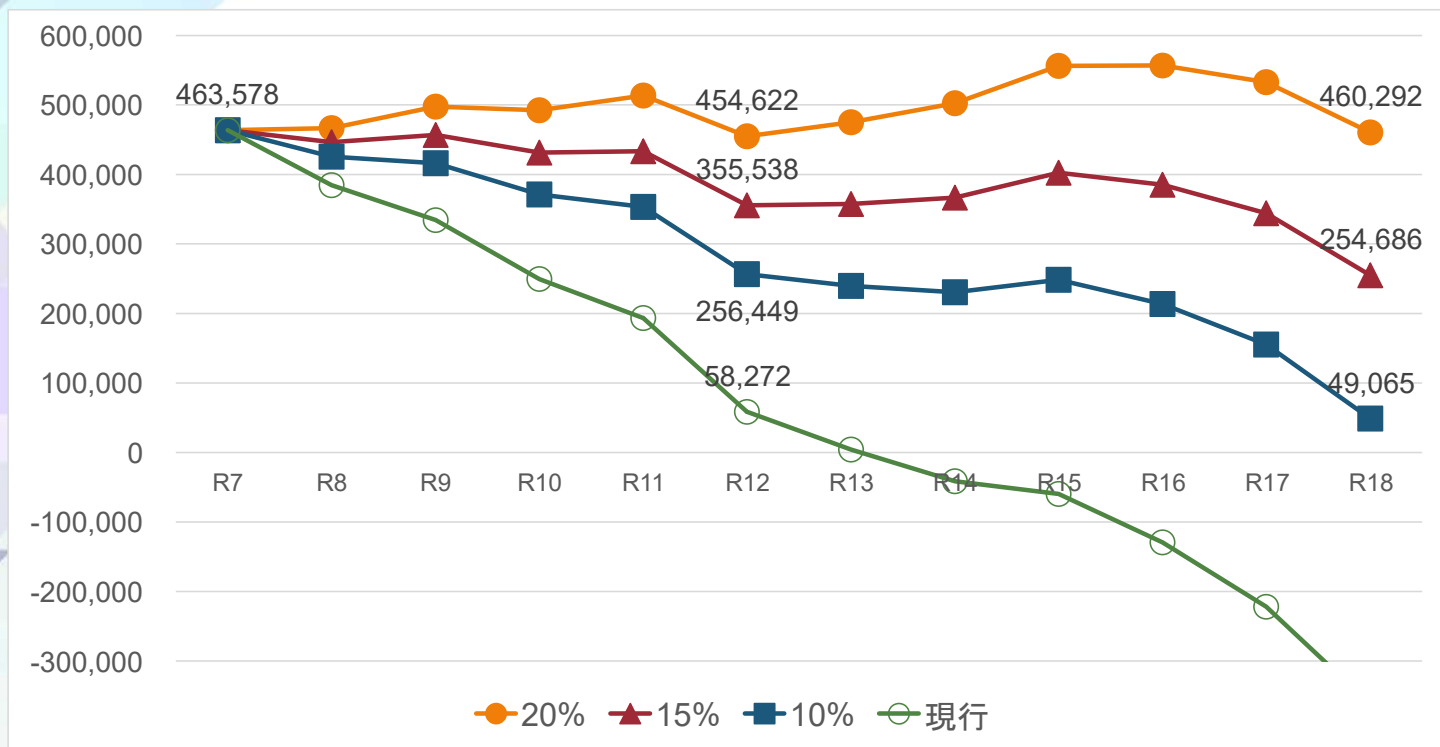
※料金回収率をR5（71.77％）に対して10％改善するためには20％の改定が必要です。

流動比率 R12目標 100%以上



※流動比率は、改定率15％以上で、100％以上となる見通しです。

現金預金 (R5期末残高 629,880千円 目標4億円以上)



※現金預金の必要額4億円を維持するためには、改定率20%以上が必要です。
 ※20%改定では、R13年以降R18年までは、4億円以上の現金預金を確保できる見通しです。

【参考】水道料金算定要領に基づく試算

配賦原価の集計

		13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm		
総括原価 2,469,728 需要家費 43,076 検針・集金関係 24,884 量水器関係 18,192 固定費 2,369,618 維持管理費 201,193 減価償却費 1,422,311 支払利息 335,909 資産維持費 410,205 変動費 57,035	検針・集金関係費	54.80	54.80	54.80	54.80	54.80	54.80	検針・集金関係費	需要家費
	量水器関係費	30.11	38.54	50.89	176.15	1,198.71	1,534.44	量水器関係費	需要家費
	固定費	1,969.59	4,943.68	7,917.76	21,586.73	34,723.91	83,057.71	固定費	準備料金
	計	2,054.50	5,037.01	8,023.44	21,817.68	35,977.42	84,646.95	計	準備料金
	上記の補正	2,050	5,040	8,030	21,820	35,980	84,650	上記の補正	準備料金
	固定費	123.99						固定費	水量料金
	変動費	6.78						変動費	水量料金
	計	130.77						計	水量料金
		130						上記の補正	

